

付表2

令和 4 年度

当初要求 事業予算調書

付表2

令和 4 年度

当初要求 事業予算調書

新規・継続

継続事業

6年目以降

所管課名		地域振興課		予算事業名		厚田区地域振興事業費					一般 会計		2	款	3	項	6	目	
関連所管課名		企画課		事業名		あつた水彩画展芸術文化振興事業費					予算 要求区分		政策経費		《重点施策》				
評価・検証 チェック項目	内部事務の 精査	△	事業の集約化 (庁内連携含)	△	主体、執行 体制の見直し	△	手法の変更・ 見直し	△	委託の仕様 内容の見直し	△	実施主体において毎回公募規定の一部変更など事業内容を見直しながら実施している。R4予算については事業周知、公募の年であり、これまでも必要最低限の予算での実施となっていることから、予算は同様とした。	《総合戦略》							
	既存資源の 有効活用	△	公有財産の 適正管理	△	実績（決算） との比較	△	計画の見直し (平準化等)	△	他自治体等と の比較	×								(4) 地域の魅力向上と選ばれるまちづくり	
	新たな財源の 確保	△	情勢の変化 目的の達成	△	政策・施策へ の有効性	△	官民協働・ 民営化の取組	△	業務効率化 (ICT等)	△								4. (5) 地域の魅力や可能性を活かした賑わいづくり	

※予算要求にあたっては、全ての項目について評価・検証を行い、具体的内容を右欄に記載すること（全事業対象）

要求額	200 千円	事業の概要													
(750)		【目的】													
査定案		誰もが気軽にに取り組める水彩画の展覧会を厚田区で開催し、全道・全国の方が厚田を「訪れる・知る」機会を創出するとともに、市民が優れた芸術・文化に触れることで、より豊かな人間性の育成や開催地としての誇りの醸成、活力あるまちづくりを進める。													
【財源内訳】		【対象者】													
国庫支出金		厚田アクアレール実行委員会													
()		【実施内容】													
道支出金		芸術文化の振興を奨励し、事業実施主体の「厚田アクアレール実行委員会」を支援する。													
()		事業概要													
市債		作品公募から展覧会開催を2年に1度のスパンとする水彩画展を通じて、厚田の魅力を広めたり地域住民が再認識することで活力あるまちづくりを進める。※第5回展はコロナ禍の影響により展覧会を1年延期、作品公募を1年延長したため3年スパンの事業となった。						第5回展（前回）		第6回展（今回）					
()								R1	R2	R3	R4	R5			
その他財源	200							1. 作品公募	R4. 8～R5. 5	ポスター、リーフレット配布、市のホームページ掲載等	○	○		○	
(750)								2. 作品審査	R5. 6中旬	地域住民、中学生等の協力により作品審査を実施			○		○
一般財源	0							3. 会場設営	R5. 7月上旬	地域振興課、地域住民の協力により会場設営			○		○
(0)		4. 表彰式・パーティ	R5. 7下旬	会場は厚田総合センターを想定（R3はコロナ禍により表彰式のみ実施）			△		○						
		5. 展覧会	R5. 7下旬～8月上旬	会場：道の駅石狩「あいろーど厚田」2階を想定			○		○						
特定財源名及び補助率・充当率		【実施方法】													
厚田地域づくり基金繰入金		厚田アクアレール実行委員会が行う事業にかかる経費の一部を補助金として交付する。（地域づくり基金の活用）													
		【事業費の積算根拠】													
		別紙のとおり													
		【個別項目】													
今後の方向性		①事業を行う上でのステークホルダー													
現状維持		□関係部署：厚田支所市民福祉課、企画経済部商工労働観光課、教育委員会生涯学習部文化財課 □関係団体：厚田アクアレール実行委員会、北石狩地域観光まちづくり協議会													
関連する個別計画		②関係者との協議状況													
		実行委員会では、第6回展は第5回展と同様に道の駅2階での開催を想定しており、展示室の常設展示の閉鎖・一部改修が伴うことや、開催時期など道の駅担当課と協議した上での決定が必要。													
		③今後の事業の方向性													
施策名		(1)応募作品増に向けた取り組みの工夫（水彩画教室や高等学校へのPR活動、これまでの大賞作品等を活かした移動展による周知活動の充実）													
		(2)実行委員会体制の見直しと新たな取り組みを検討し水彩画を通じた交流人口拡大に繋げる。（地域ボランティアの増や着地型観光の一環として水彩画教室ツアーの実施等）													
		④議会・委員会での質問＆答弁(対応) —													
		⑤財源の検討状況 本事業予算は、石狩市厚田地域づくり基金条例に基づき、事業費の1/2補助対象として実施している。													
成果指標名		(単位：千円)													
指標名	実績(直近)	《財政課記入欄》													
入場者数	3,971人	今後の見込み	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8以降	合計					
4,500人(道の駅3,500人)	※展覧会会場及び図書館の特別展示会場含	事業費	150	750	200	750	200	750	200	3,000					
(図書館1,000人)		国庫支出金								0					
		道支出金								0					
		地方債 ()								0					
		その他 (基金繰入)	150	750	200	750	200	750	200	3,000					
		一般財源	0	0	0	0	0	0	0	0					
PDCAサイクルの実施															
実施していない															
新年度予算への反映															
反映していない															

※注意事項 ①レイアウトは自由ですが、表記の項目は必ず記載すること ②事業費の積算資料（見積書・設計書等）があれば添付のこと（原則A4版） ③必要に応じ図面等を添付すること